

よなご し ひ え づ そん 米子市・日吉津村 津波ハザードマップ

巨大地震による大津波が発生したら…

【保存版】

佐渡島北方沖断層、鳥取沖東部断層、鳥取沖西部断層

平成23年3月11日に発生した東日本大震災(東北地方太平洋沖地震)は、過去に例をみない甚大な津波被害を及ぼしました。

この地図で表示している津波浸水予測区域は、鳥取県が平成24年3月に公表した予測結果で、最大クラスの巨大地震が発生した場合に想定される浸水範囲と浸水深を表示しています。

想定される災害を事前に知り、一人ひとりが災害について「自分自身のこと」として考える事が、いざというときに命を守り、被害を最小限に抑える「減災」への第一歩となります。

表紙写真
東日本大震災における津波被害の様子

津波ハザードマップについて

▶ 想定地震

鳥取県に津波の影響を及ぼす3つの各断層(佐渡島北方沖断層、鳥取沖東部断層、鳥取沖西部断層)において、最大クラスの巨大地震が発生した場合を想定しています。



▶ 各地震の特徴

佐渡島北方沖断層

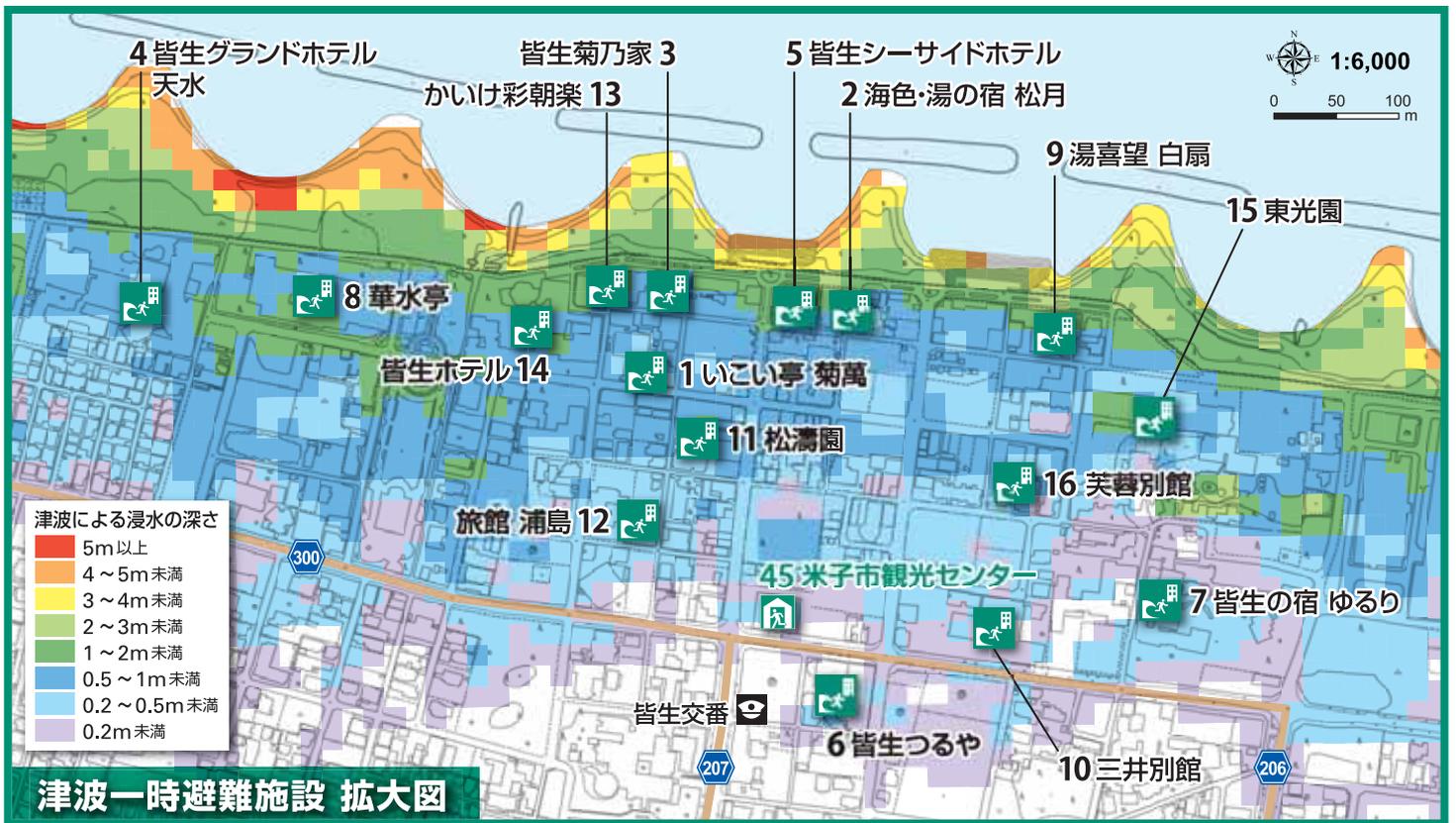
初期波の到達時間： 1時間51～53分
震 度： 小さい
浸 水 範 囲： 沿岸部の広範囲が浸水

津波到達にある程度の時間的余裕があり、浸水区域が大きく、津波高が高いことから、浸水区域近くに所在する方は浸水区域外の内陸部に避難し、避難後に浸水区域外の最寄りの避難施設・避難場所に移動しましょう。

鳥取沖東部断層、鳥取沖西部断層

初期波の到達時間： 鳥取沖東部断層 40～42分
鳥取沖西部断層 12～13分
震 度： 大きい
浸 水 範 囲： 沿岸部の一部が浸水

津波到達時間が早く、浸水区域が小さく、津波高が低いことから、浸水区域近くに所在する方は、滞在している建物、または崩壊していない最寄りの建物の2階以上に避難しましょう。



津波一時避難施設 拡大図

No	名称	構造	階数	海拔	No	名称	構造	階数	海拔
1	いこい亭 菊萬	非木造	9階	3.5m	9	湯喜望 白扇	非木造	9階	4.0m
2	海色・湯の宿 松月	非木造	6階	3.5m	10	三井別館	非木造	7階	3.5m
3	皆生菊乃家	非木造	7階	3.5m	11	松濤園	非木造	7階	3.0m
4	皆生グランドホテル天水	非木造	8階	3.5m	12	旅館 浦島	非木造	3階	3.5m
5	皆生シーサイドホテル	非木造	5階	3.5m	13	かいけ彩朝楽	非木造	9階	3.5m
6	皆生つるや	非木造	9階	3.5m	14	皆生ホテル	非木造	4階	3.0m
7	皆生の宿 ゆるり	非木造	5階	3.5m	15	東光園	非木造	7階	4.0m
8	華水亭	非木造	9階	3.0m	16	芙蓉別館	非木造	8階	3.5m

※海拔の数値は、施設の正面玄関前における地面の高さを表示しています。

津波を知ろう

津波の特徴

巨大な水のかたまりが押し寄せる

普通の波(波浪)と違い、津波は海底から海面までの海全体が「巨大な水のかたまり」となって押し寄せてきます。

0.5mの津波でも立っていられなくなり、1mを超えると家屋に被害が出始めます。

何度も繰り返し襲ってくる

津波は、長い場合は1日以上にもわたって何度も繰り返し襲ってきます。第1波よりも第2波・第3波の方が高くなることもあります。

東日本大震災では三陸沿岸で計7回、6時間にわたって津波が押し寄せました。



津波



波浪



海辺以外でも注意が必要

津波は陸地や河川を遡上します(さかのぼる)。海辺以外の場所でも津波警報・注意報に注意が必要です。

津波の遡上が考えられる河川

- ・日野川
- ・法勝寺川
- ・佐陀川
- ・宇田川
- ・加茂新川



津波から身を守る



▶ 避難の流れ

強い揺れや、弱くても長時間ゆっくりとした揺れを感じたときは、すぐに海岸から離れて、高台などの安全な場所に避難してください。

① 地震の揺れから身を守る



- ・ 落ち着いて、自分の身を守る。
- ・ 火の始末、ガスの元栓を閉める。
- ・ ドアや窓を開けて、出口を確保する。



③ 津波情報を入手する

- ・ 安全な場所に移動してから、防災行政無線やラジオなどで情報を確認する。
- ・ 間違った情報や、うわさ、デマなどに惑わされないように注意する。



② 津波警報を待たずに、ただちに避難する

- ・ 揺れがおさまったら、津波のおそれがある区域に居る人は、ただちに避難する。
- ・ より遠くへ。より高い場所へ。
- ・ ブロック塀やガラスに注意。
- ・ できる範囲で、地域の要援護者の手助けを。

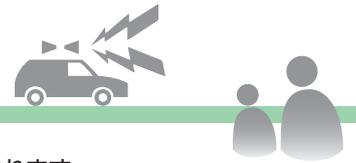


④ 避難施設や自宅へ移動する

- ・ 津波警報が解除されたら、一時避難した場所から、避難施設などや自宅に移動し、家族と合流する。
- ・ 避難生活では、集団生活のルールを守り、助け合いの心を持つ。



正確な情報を入手しよう



▶ 津波警報・注意報

津波の発生が予想される場合、津波警報や津波注意報が発表されます。0.5mの津波でも人は流されます。木造住宅は2mで倒壊してしまいます。

区分		内容	発表される津波の高さ	とるべき行動
津波警報	大津波	3m以上の津波が予想されます。	3m 4m 6m 8m 10m以上	ただちに海岸や河口から離れ、安全な場所へ避難する。
	津波	2m程度の津波が予想されます。	1m 2m	
津波注意報		0.5m程度の津波が予想されます。	0.5m	ただちに海岸や河口から離れ、今後の情報に注意する。

▶ 情報収集の方法

防災行政無線（サイレン）



米子市 市内約250箇所にスピーカーを設置しています。

日吉津村 村内全戸と公共機関に個別受信機を設置しています。

配信メール

●あんしんトリピーメール

e-tottori-safe@xpressmail.jp

件名・本文を入れずにメールを送信。
(登録無料)

●エリアメール・緊急速報メール

米子市や日吉津村に位置する携帯電話（docomo、softbank、auの対応機種のみ）を対象に、緊急情報などが一斉配信されます。事前登録は不要です。

テレビ・ラジオ



- 中海テレビ放送 12ch(地デジ) 4ch(アナログ)
- ダラズFM 79.8MHz

インターネット



- 米子市緊急災害情報
(PC) <http://www.city.yonago.lg.jp/kinkyu/>
- 鳥取県の危機管理(災害時の情報)
(PC) <http://www.pref.tottori.lg.jp/31237.htm>
- 鳥取地方気象台
(PC) <http://www.jma-net.go.jp/tottori>

わが家の防災メモ

▶ わが家の避難場所

わが家の 避難場所 避難施設	
家族の 集合場所	
非常持出品 の置き場所	



▶ わが家の連絡先

いざというときに備えて、
家庭で記入しておきましょう。

名前 (家族・親戚・知人)	緊急時の連絡先 (会社・学校・携帯)	生年月日 / 血液型

▶ いざというときの連絡先 (市外局番：0859)

救急病院

事件・事故 警察 (局番なし) 110	火事・救急 消防 (局番なし) 119
--------------------------------------	--------------------------------------

鳥取大学医学部附属病院	33-1111
米子医療センター	33-7111
山陰労災病院	33-8181
博愛病院	29-1100
高島病院	32-7711

米子市役所	22-7111
米子市役所 淀江支所	56-3112
日吉津村役場	27-0211
米子警察署	33-0110
西部消防局	35-1951
米子消防署	39-0251

▶ 災害用伝言ダイヤル

●災害用伝言ダイヤル 171

災害時には一般の電話がつながりにくくなります。災害用伝言ダイヤル171は、安否情報を録音して伝えることができる「声の伝言板」です。

伝言の録音・再生は、一般電話、公衆電話、携帯電話、PHS(共に一部事業者を除く)から行えます。

●災害用伝言板「web171」 ●携帯電話「災害用伝言板」

安否情報をテキストで登録します。登録された安否情報は、電話番号をキーとして、携帯電話やパソコンから確認することができます。

